

お知らせ・会務報告

日本甲虫学会第 14 回大会予告

2024 年の日本甲虫学会大会は東京都立大学で下記の要領で対面での開催を予定しています。また、昨年度と同様、日本昆虫分類学会との共催の予定です。会員の皆様には、奮ってご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

申込方法を含む詳細は、8 月ごろに学会ホームページで公開し、9 月発行予定の本誌でもお知らせする予定です。

会場：東京都立大学南大沢キャンパス（東京都八王子市南大沢 1-1）

会期：2024 年 11 月 16 日（土）～ 17 日（日）

大会事務局：〒 192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

東京都立大学牧野標本館 215 号室：吉田貴大

Email：yoshida_takahiro@tmu.ac.jp

2024 年大阪秋季例会開催予定のお知らせ

2024 年度第 2 回、第 3 回の大阪例会は、対面とオンラインのハイブリッドで行う予定です。Zoom の参加リンク (URL) 及びミーティング ID やパスワードなどは、本会 HP の会員専用ページでお知らせする予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

感染症対策のため、マスク着用は個人の判断に任せますが、発熱、喉の痛みなど自覚症状がある方は対面での参加をご遠慮ください。

2024 年度第 2 回大阪例会（2024 年度秋季例会）

日時：2024 年 9 月 14 日（土）10 時～ 16 時 30 分

場所：大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区长居公園 1-23） Tel. 06-6697-6221

プログラム：10:00～12:00 自由懇談・同定会

12:00～13:00 昼食

13:00～13:30 会務報告会・例会事務連絡

13:30～14:30 講演

演者：河上 康子氏（大阪府高槻市）

講演：「ダンダラテントウの斑紋型多型—地理的な変異、季節的な変異とその要因をめぐって—」

要旨：ダンダラテントウはごく普通種のテントウムシで、古くは関西地方以北には分布していなかった。また、沖縄以南では地色の赤いタイプが生息し、九州以北では地色の黒いタイプが分布している。この 20 年余の演者らによる標本調査と野外調査、遺伝子解析の結果からわかった、このテントウムシが分布を北上した経緯と斑紋型多型との関係について紹介したい。

15:20～16:10 希望者による話題提供

16:30 閉会

17:00～ 懇親会（場所：大阪メトロ天王寺駅周辺を予定）

※対面のみとさせていただきます